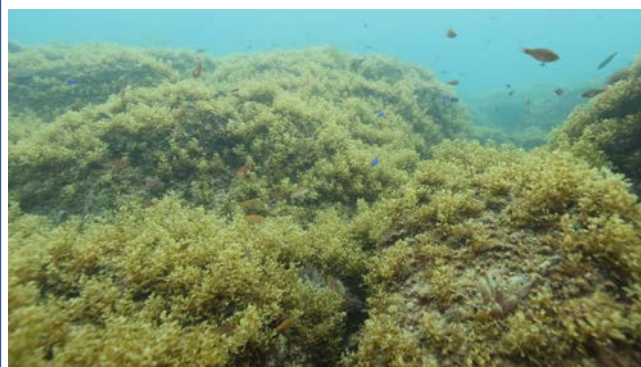


2023年5月20日撮影
ドローンによる空中写真



No.	面積(ha ²)
1	0.1130
2	0.2801
3	0.0860
4	0.1368
5	0.1411
6	0.0904
7	0.6717

空中写真画像を
GoogleEarthにオーバー
レイ貼り付け、
藻場縁辺の判定、
ポリゴン作図により、
面積を算定



【対象面積の海藻類について】

キレバモクがほぼ占有している。ヤツマタモク、マジリモク、フクレリモク等のガラモ見られた。場所により一部でヒロメやミリン、ツカサアミが占有していた。その他にスギノリ、ガラガラ、カギケノリ、アヤニシキ、シワヤハズ、ヤハズグサ、ウミウチワ、トサカノリ、オバクサ、ソゾ属、ナガミル、ミリン、シラモ、カバノリが見られた。

【確実性評価について】

更に対象面積内では起伏が激しく、水深1m-5mまでであるが対照面積は平面で算出している。これらの事から面積において過小評価を行っている為、自己評価を100とする。

2023年5月20日撮影

潜水目視調査による生育海藻の把握、
コドラート調査によるの被度の把握、

→生育海藻：キレバモクを優占種としたガラモ場

→被度：85%



2008年（プロジェクト以前）
航空写真（地理院地図より）

対象面積（実勢面積）：
No.1-7面積合計×被度
= 1.6708 × 85%
= 1.42018 ha